

特定保健指導に関する個人情報の共同利用について

東洋紡健康保険組合では、特定保健指導を行うにあたり、個人情報(特定保健指導対象者の記号、被保険者番号、所属、氏名、特定保健指導支援コース、申込状況、取組進捗状況)について、事業主にお知らせし、対象者の診療所でのフォロー状況確認及び特定保健指導の勧奨、訪問時における日程調整や面談場所確保、特定保健指導実施後のフォローをしていただくために、それらの情報を共同利用します。

個人情報保護法では、あらかじめ本人の同意なく個人データを第三者に提供してはならないとされていますが、第27条第5項3号において、特定の者との間で共同して利用される個人データについては、個人データを共同で利用すること、共同して利用される個人データの項目、共同して利用する者の範囲、利用する者の利用目的及び当該個人データの管理責任者の氏名又は名称について、あらかじめ本人に通知し、又は本人が容易に知り得る状態に置いているときは、当該個人データの提供を受ける者は第三者に該当せず、個人情報取扱事業者は、本人の同意を得なくても、個人データを提供することができるとされています。

以上をふまえ、当組合と事業主は、被保険者の特定保健指導に関する個人情報(特定保健指導対象者の所属、氏名、特定保健指導支援コース、申込状況、取組進捗状況)を共同利用し、加入員の健康の保持・増進に共同して取り組むこととします。

1. 共同利用する個人情報(個人データ)の項目

特定保健指導対象者の記号、被保険者番号、所属、氏名、該当する特定保健指導支援コース、申込状況、取組進捗状況

2. 共同利用者の範囲

東洋紡健康保険組合、事業主所属産業医・保健師及び看護師、産業保健スタッフ、委託先事業者

3. 共同利用目的

加入者の健康の保持・増進及び重症化予防を図るため、協力して特定保健指導を進めることを目的とします。

4. 個人情報の管理責任者について

東洋紡株式会社人事・労務総括部、労務部厚生・健康管理グループマネジャー
東洋紡健康保険組合 常務理事

5. 共同利用を希望されない場合

当組合までお申し出ください。

以 上